

CA

Source: All Sources : Area of Law - By Topic : Patent Law : Patents : Non-U.S. Patents : Patent Abstracts of Japan ⓘ

Terms: 2121896 (Edit Search)

JP-A 2121896; JP-A 63274975; JP-A 88274975

COPYRIGHT: (C)1990,JPO &amp; Japio

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

02121896

♦ GET EXEMPLARY DRAWING

May 9, 1990

LABEL PAPER AND PREPARATION THEREOF

**INVENTOR:** TATEBAYASHI NAOYUKI**APPL-NO:** 63274975 (JP 88274975)**FILED:** October 31, 1988**ASSIGNEE:** TOPPAN MOORE CO LTD**INT-CL:** B42D15/04, (Section B, Class 42, Sub-class D, Group 15, Sub-group 04)**ABST:**

**PURPOSE:** To adapt to mechanical printing without bringing about trouble to the feed of a printing head by bonding sticking paper subjected to release treatment on both surface sides thereof to the rear of paper and mounting the cut formed to the paper in a closed state from the surface thereof within the region corresponding to the bonded surface.

**CONSTITUTION:** Label paper 1 is equipped with label single paper 2 having printing aptitude on the surface thereof and the sticking paper 3 on the rear of the single paper 2. The sticking paper 3 is formed by applying a release agent 31 to both front and rear surfaces of a base sheet 30 and bonded to the paper 2 through a sticking agent 5. Cuts 6 having a depth not reaching the sticking paper 3 is formed to the region A corresponding to the sticking paper bonding surface, for example, in a rectangular shape and the part surrounded by the cuts 6 is set to a releasable label piece 7. By this method, the label piece 7 becomes flush with the surface of other label piece paper and has printing adaptation and data can be printed on the surface of the label piece without bringing about trouble in the feeding of a printing head.

**LOAD-DATE:** June 17, 1999

Source: All Sources : Area of Law - By Topic : Patent Law : Patents : Non-U.S. Patents : Patent Abstracts of Japan ⓘ

Terms: 2121896 (Edit Search)

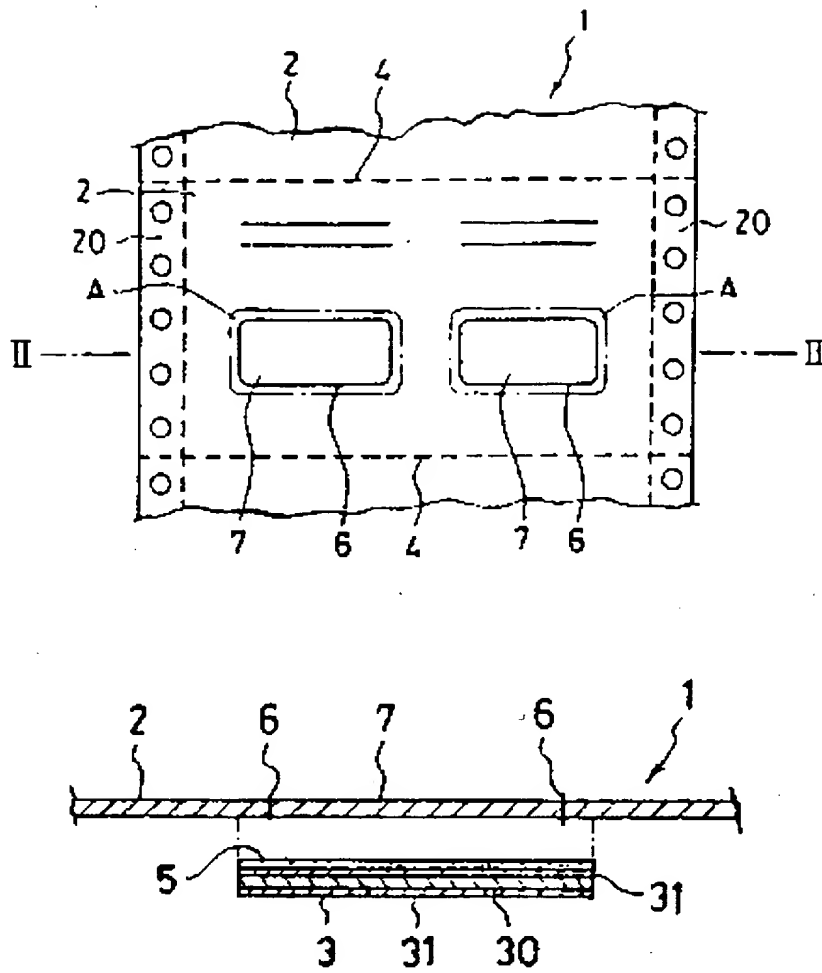
View: Full

Date/Time: Wednesday, June 13, 2001 - 12:12 PM EDT

[About LEXIS-NEXIS](#) | [Terms and Conditions](#)

Copyright © 2001 LEXIS-NEXIS Group. All rights reserved.

Tips



**LABEL PAPER AND PREPARATION THEREOF**

Patent Number: JP2121896  
Publication date: 1990-05-09  
Inventor(s): TATEBAYASHI NAOYUKI  
Applicant(s): TOPPAN MOORE CO LTD  
Requested Patent: ☒ JP2121896  
Application: JP19880274975 19881031  
Priority Number(s):  
IPC Classification: B42D15/04  
EC Classification:  
Equivalents:

**Abstract**

**PURPOSE:** To adapt to mechanical printing without bringing about trouble to the feed of a printing head by bonding sticking paper subjected to release treatment on both surface sides thereof to the rear of paper and mounting the cut formed to the paper in a closed state from the surface thereof within the region corresponding to the bonded surface.

**CONSTITUTION:** Label paper 1 is equipped with label single paper 2 having printing aptitude on the surface thereof and the sticking paper 3 on the rear of the single paper 2. The sticking paper 3 is formed by applying a release agent 31 to both front and rear surfaces of a base sheet 30 and bonded to the paper 2 through a sticking agent 5. Cuts 6 having a depth not reaching the sticking paper 3 is formed to the region A corresponding to the sticking paper bonding surface, for example, in a rectangular shape and the part surrounded by the cuts 6 is set to a releasable label piece 7. By this method, the label piece 7 becomes flush with the surface of other label piece paper and has printing adaptation and data can be printed on the surface of the label piece without bringing about trouble in the feeding of a printing head.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

## ⑫ 公開特許公報(A) 平2-121896

⑤ Int. Cl.<sup>3</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成2年(1990)5月9日

B 42 D 15/04

E

6548-2C

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

⑭ 発明の名称 ラベル用紙およびその作成方法

⑮ 特 願 昭63-274975

⑯ 出 願 昭63(1988)10月31日

⑰ 発 明 者 館 林 直 之 東京都杉並区高井戸東4-17-6

⑱ 出 願 人 トツパン・ムーア株式 東京都千代田区神田駿河台1丁目6番地  
会社

⑲ 代 理 人 弁理士 秋元 輝雄 外1名

## 明 細 書

## 1. 発明の名称

ラベル用紙およびその作成方法

## 2. 特許請求の範囲

(1) ラベル片用紙の裏面に、両面側が剥離処理され、片面側の剥離処理面に粘着剤を有する粘着紙が、前記粘着剤を介して貼着され、前記粘着紙の貼着面に対応する領域内にラベル片用紙の表面側から閉形状に入れられたカットを備え、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剥離可能なラベル片を有することを特徴とするラベル用紙。

(2) 両面側が剥離処理され、片面側の剥離処理面に粘着剤を有する帯状粘着紙を切断してなる粘着紙を、複数枚が連続したラベル片用紙の裏面それぞれに前記粘着剤を介して順次貼着し、次いでこの粘着紙の貼着面に対応する領域内それぞれに、前記ラベル片用紙の表面側から閉形状にカットを入れて、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剥離可能なラベル片を設けることを特徴とするラベ

ル用紙の作成方法。

## 3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、ラベル用紙、特に表面側に印字がなされるラベル用紙、およびその作成方法に関するものである。

〔従来の技術〕

従来、配送業者による配送業務や各種工場での検査、出荷業務などにおいて、所定情報の記録を各種の伝票に行う一方、前記所定情報に対応する製品を管理するために、製品側にも所定情報を記載するようにしており、この記載された情報に基づいて各種作業が行われている。そしてこれらの業務において、製品側への情報の転記が容易に行えるようにラベル片を備えるラベル用紙や伝票などが使用されている。

このラベル用紙や伝票などは、ラベル片を有する部分の構造が同一であって、例えば、伝票の形態に基づいて説明すると、第8図と第7図に示すように、所定情報が記載される伝票aの端部に、

上面に剥離剤bが塗布された剥離紙cを閉じ合わせ、この剥離紙cの上面に粘着剤dを介してラベル片eを剥離可能に貼着させた構成を有するものや、第8図と第9図とに示すように、帳票aの上面に剥離剤bを塗布し、粘着剤dを介してラベル片eを剥離可能に貼着した構成を有するものがあった。

〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、情報記録業務の作業効率を向上させるために昨今使用されるようになってきたプリンタに対して、上記した構成のラベル用紙や帳票はその印字適正が悪いものであった。

すなわち帳票とラベル片との紙質が異なる点や、ラベル片表面とこのラベル片以外の面とに段差が生じていることから、プリンタヘッドの送りに支障を来し、連続的に供給するとラベル片がめくれ上がったたりしてプリンタヘッドを破損させることがあった。

また所望形状のラベル片を設けるには、予め剥離紙にラベル片用紙が貼着しているラベル用紙を

用い、前記ラベル片用紙側からカットを入れてラベル片を形成し、その後ラベル片以外のラベル片用紙を取り除く方法や、ラベル片用紙を粘着剤を介して剥離剤塗布面に貼着し、その後ラベル片用紙側からカットを入れて余剰部分のラベル片用紙を取り除く方法を採用しているおり、このためカットに囲まれたラベル片以外のラベル片用紙は使用されず、不経済な点もあった。

そこで、印字適正が良好であって、不使用部分を生じさせないようにすることが課題となされていた。

〔課題を解消するための手段〕

本発明は、上記した課題を考慮してなされたもので、ラベル片用紙の裏面に、両面側が剥離処理され、片面側の剥離処理面に粘着剤を有する粘着紙が、前記粘着剤を介して貼着され、前記粘着紙の貼着面に対応する領域内にラベル片用紙の表面側から閉形状に入れられたカットを備え、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剥離可能なラベル片を有することを特徴とするラベル用紙を提供

するとともに、両面側が剥離処理され、片面側の剥離処理面に粘着剤を有する帯状粘着紙を切断してなる粘着紙を、複数枚が連続したラベル片用紙の裏面それぞれに前記粘着剤を介して順次貼着し、次いでこの粘着紙の貼着面に対応する領域内それぞれに、前記ラベル片用紙の表面側から閉形状にカットを入れて、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剥離可能なラベル片を設けることを特徴とするラベル用紙の作成方法を提供して、上記課題を解消するものである。

〔作 用〕

本発明においては、ラベル片用紙の表面中にラベル片の印字面を備え、ラベル片用紙に貼着している粘着紙から印字情報を有するラベル片が剥離できるラベル用紙が形成されるようになる。また粘着剤塗布荷みの帯状粘着紙から所定の長さに切断された粘着紙を順次複数枚のラベル片用紙の裏面に貼着し、ラベル片用紙の表面側から粘着紙に対応してカットを入れて剥離可能なラベル片を設けることにより、ラベル片を備えた複数のラベル

用紙が連続した状態で形成されるようになる。

〔実施例〕

つぎに、本発明を第1図から第5図に示す実施例に基づいて詳細に示す。

図中1はラベル用紙である。該ラベル用紙1は、表面に印字適正を有するラベル片用紙2とこのラベル片用紙2の裏面の所定箇所に粘着紙3を備えるもので、複数枚のラベル片用紙2が切取り用ミシン目4を介して連続し、かつ機械印字が行えるように両側端にマージナルパンチ部20を備え、このラベル片用紙2それぞれに前記粘着紙3が備えられている連続した形態をなしている。

上記粘着紙3は基材シート30の表裏面に剥離剤31が塗布されたもので、ラベル片用紙2の裏面側に面する剥離剤塗布面に粘着剤5を塗布し、この粘着剤5を介してラベル片用紙2に貼着している。またラベル片用紙2の表面（印字入力側）側からは、粘着紙貼着面に対応する領域A内に、粘着紙3に達しない深さのカット6が閉形状に、例えば長方形の形状にして入れられていて、この

カット8に囲まれた部分を剝離可能なラベル片7としている。

このラベル片7は、表面が他のラベル片用紙2の表面と面一になっているとともに印字適正を有することから、プリンタヘッドの送りに支障を来すことなく表面に情報を印字できるようになる。そして情報印字の後はカットから剥ぎ取り他の物品に貼着できるようになる。

第3図は粘着紙3の他の例を示すものである。この図示した例においては、ラベル片対応領域外に剝離剤が塗布されていない部分を有して、基材シート30が粘着剤5を介してラベル片用紙2に直接貼着しており、ラベル片7を剥ぎ取る前や剥ぎ取った後においても、粘着紙3がラベル片用紙2から剝離しないように設けられている。また粘着紙の上面に自己発色剤を設けて複写記入が行えるように構成してもよい。

さらに上記実施例は、カット6が連続している状態のものであるが、第4図に示すように不連続状態でカット8を入れ、未カット部80でラベル

片7とラベル片用紙2とがつながるようにしてもよい。

なお、上記した実施例は、ラベル片の表面に情報が印字されるものであるが、他のラベル片用紙の表面にも対応情報が印字され、ラベル用紙が帳票の形態を取るようにしてもよい。

つぎに、上記ラベル用紙1の作成方法を説明する。第5図に示すように、複数枚が連続したラベル片用紙2を裏面を逆転した状態で、すなわち粘着紙が貼着される裏面を上とした状態で順次供給し、このラベル片用紙2それぞれにプレス式貼付機8を用いて所定箇所に粘着紙3を貼着してゆく。前記プレス式貼付機8は、巻き取られた状態となっている粘着剤塗布済みの帯状粘着紙3aを繰出ロール80を経てラベル片用紙側へ順次送り出し、固定刃81および回転刃82によって前記帯状粘着紙3aを順次所定寸法で切断して、この切断により得られた粘着紙3それぞれを前記回転刃82の回転およびその押圧力によって順次対応するラベル片用紙2に貼着させる機構を有するも

のである。

このように粘着紙が貼着された連続状態にあるラベル片用紙2はつぎのカット工程に送り込まれる。カット工程においては、順次ラベル片用紙2の表面側から所定箇所に、すなわち粘着紙貼着面に対応する領域内（また第3図に示すように粘着紙側において剝離剤未塗布部分を有するものにあつてはこの剝離剤塗布面に対応する領域内）に、閉形状にしてカットを入れて、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剝離可能なラベル片を設けるものであり、剝離可能なラベル片を備えたラベル用紙が複数枚連続した状態で得られるようになる。

そしてこの連続状態にある複数枚のラベル用紙2をプリンタにかけることによって、ラベル片上面への情報印字が効率よく行える。また連続状態にある複数枚のラベル用紙をプリンタにかける前にそれぞれ切取り用ミシン目4から分離し、単一の状態となったラベル片用紙に情報印字を行うようにすることも可能である。

#### 〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明によれば、ラベル用紙は、ラベル片用紙の裏面に、両面側が剝離処理され、片面側の剝離処理面に粘着剤を有する粘着紙が、前記粘着剤を介して貼着され、前記粘着紙の貼着面に対応する領域内にラベル片用紙の表面側から閉形状に入れられたカットを備え、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剝離可能なラベル片を有するものであり、また両面側が剝離処理され、片面側の剝離処理面に粘着剤を有する帯状粘着紙を切断してなる粘着紙を、複数枚が連続したラベル片用紙の裏面それぞれに前記粘着剤を介して順次貼着し、次いでこの粘着紙の貼着面に対応する領域内それぞれに、前記ラベル片用紙の表面側から閉形状にカットを入れて、ラベル片用紙中に前記カットに囲まれた剝離可能なラベル片を設けてラベル用紙を作成するので、ラベル片表面とラベル片以外の表面とは面一となりまた同一紙質となるラベル用紙が得られ、そしてプリンタヘッドの送りに支障を来すことなく機械印字に適

合した連続状態のラベル用紙を提供できるようにもなる。そして粘着紙は両面が剝離処理されていることから、巻き取られた状態から粘着剤を片面側に有した状態で繰り出すことができ、従来の剝離紙に粘着剤を塗布する構成のものとは比べてラベル片用紙への貼着がスムーズに行えるようになる。さらには連続したラベル片用紙にその長さを選定しながら粘着紙を貼着でき、ラベル用紙の作成がスムーズになるなど、実用性にすぐれた効果を奏するものである。

- 2 …… ラベル片用紙
- 3 …… 粘着紙
- 5 …… 粘着剤
- 6 …… カット
- 7 …… ラベル片
- 8 …… プレス式貼付機

特許出願人 トッパン・ムーア株式会社

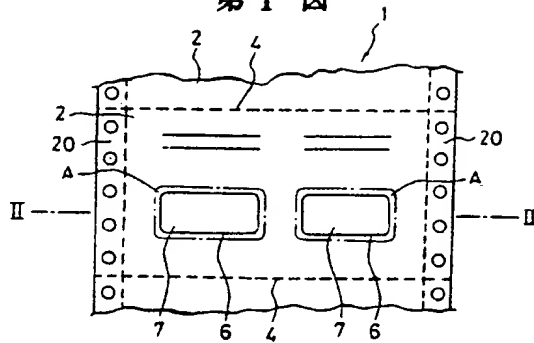
代理人 秋元 輝 雄  
外 1 名

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明に係るラベル用紙の一実施例を示す説明図、第2図は第1図II-II線部における一実施例の要部を断面で示す説明図、第3図は粘着紙の他の例を示す説明図、第4図はカットの他の例を示す説明図、第5図は作成方法におけるプレス式貼付機を示す説明図、第6図から第8図は従来例を示す説明図である。

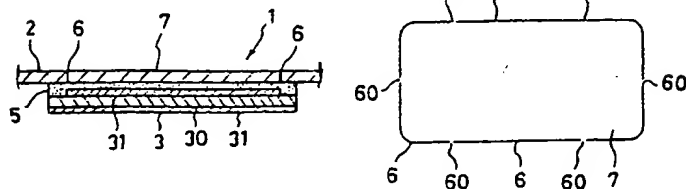
- 1 …… ラベル用紙

第1図



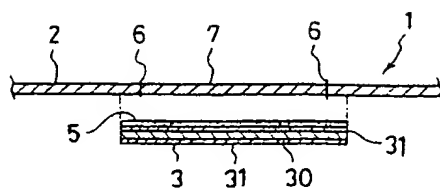
第4図

第3図

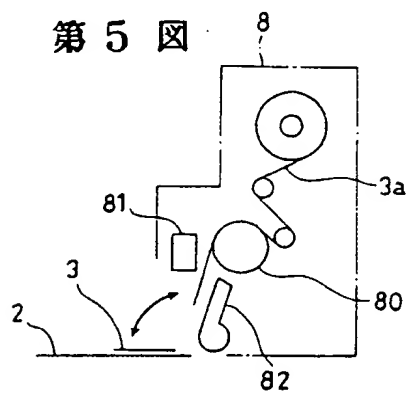




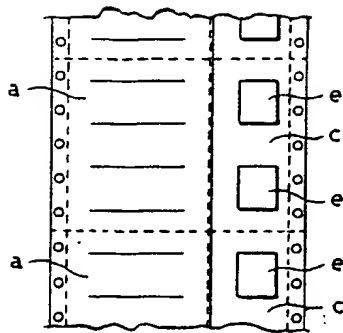
第2図



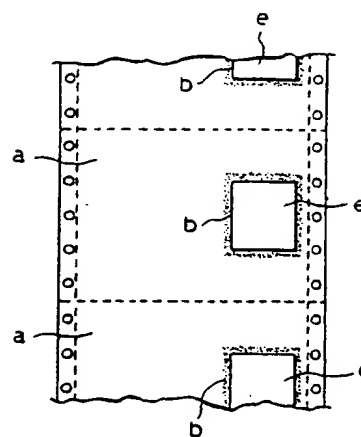
第5図



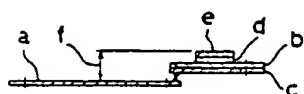
第6図



第7図



第8図



第9図

